

14.9.25
 夕

要求を決議し全貨退場ストライキに移つたのこある

一 協定事業不復行の即時実施

一 半蔵中の日給金類の支拂

憲法を以て右高き者も警察署は半蔵と全権に猛烈なる
 壓迫を加へ幹部の引抜きを決定せむと半蔵閣内閣へ土
 足のまゝ踏み込みに暴行を逞しうするも云ふ如き魂
 怨を演し遂に半蔵閣の閣内閣、小委員、支部の稲葉、湯浅の四名
 を檢束した。五十余名の半蔵閣内閣、支部を身も支那市場
 所に駆け結末を固くして必勝を期してあるが官憲の壓
 迫激しく今朝ピケケツク中夜接の横江、小園二名又換
 束さるると云ふ状態ある

同志指石よ！必然に苦戦に陥るべき吾等の半蔵に際
 し、手と財力を以て極力御應援を賜らんことを願ふ

大正十四年九月十六日

府下寺島町長補九三。稲葉方

東京旭ラバー製作所半蔵團

労働第一二〇四号

大正十四年九月二十一日

警視總監 太田 政 弘

内務大臣 若槻禮次郎 殿

社会局長 官長 殿

警備司 官長 殿

憲兵司 官長 殿

東京地方裁判所 検事 殿

京都大阪兵庫愛知神奈川

岡山広島福岡各府縣知事 殿

三十一